

安全上のご注意

警告

- 煙が出ていたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類（プラグが傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき

- 修理・改修・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改修をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 強い振動を受けてしまう様なご使用方法はしないでください。火災・感電の原因になります。
- 大変危険ですので、走行中に、本機でテレビや、DVD・ビデオなどを再生しないで下さい。事故につながるおそれがあります。

設置をするとき

- 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶・カップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因になります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置して下さい。
- 加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になります。
- 本製品を作動させながら設置をしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。
- 設置場所移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となります。

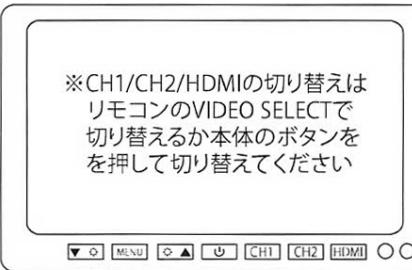
免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中止など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

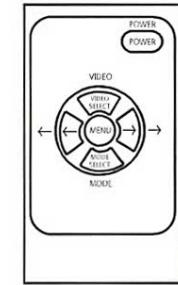
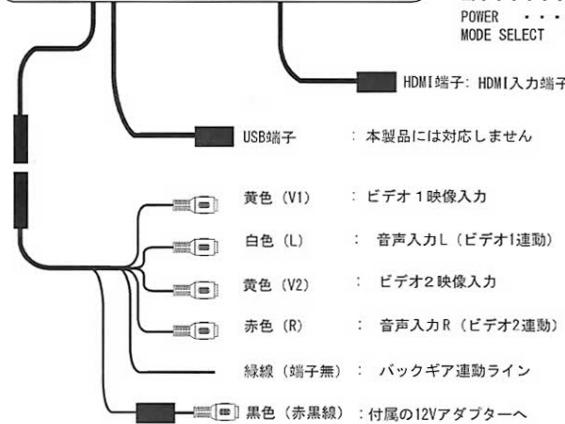
主な仕様

画面サイズ	7インチ TFT
映像入力端子	2入力 BNCJ端子 (RCAJ) / HDMI入力
音声入力端子	2入力 RCAJ端子
電源入力端子	Φ2.1DCJ
出力端子	無
ミラー機能	有
連続使用時間	—
動作温度	0～40°C
外形寸法	179 (W) × 121 (H) × 22 (D) mm (基台含まず)
重量	約481g 本体のみ
電源	DC12V 約480mA

各部名称



※CH1/CH2/HDMIの切り替えは
リモコンのVIDEO SELECTで
切り替えるか本体のボタンを
を押して切り替えてください



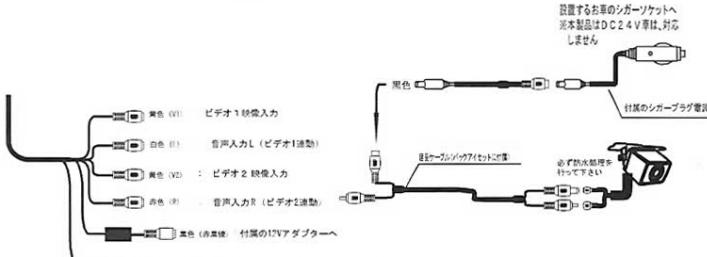
【ボタン 本体】

- 音量調整の数値を設定します
- メニューを表示させます
- 音量調整の数値を設定します
- 本機の電源ボタンです
- CH1に切り替えます
- CH2に切り替えます
- HDMIに切り替えます

【ボタン リモコン】

- 入力を切り替えます
- メニューを表示させます
- 音量調整の数値を設定します
- 音量調整の数値を設定します
- 本機の電源ボタンです
- 本製品では使用できません

バックアイカメラ接続図



注意

本体に電源入力しない状態で
バックアイ連動ケーブルをバックランプなどに接続している場合
ビデオ1・画面OFFの状態でも、バックギアに入れるよ

自動でビデオ2の画面が映ります。ギアを戻すと元の画面に戻ります